

1. 教育委員会の活動状況について

（原案の2～7ページ）

No.	委員	意見等
1	伊井	会議の開催頻度や訪問先を見ても、臨時会議も含め、精力的に活動されている。ただし、年度初めは、「コミュニティ・スクール」に関してなど、将来構想的な議題も上がっていたが、それも次第に少なくなる感があります。現状だけではなく、中長期的な視野をもった議題も、必要があると感じます。

2. 施策別の取組状況、分析・評価及び今後の方向性

施策（大項目）1 生きる力につながる確かな学力を育む教育の充実

（原案の9～11ページ）

No.	委員	意見等
2	漆	今後も学習意欲が高まる面白い授業（特に理科など）の工夫に努めてほしい。
3	漆	石狩市全域での学校図書館利用は定着の方向にあるが、更に充実を望みます。（子どもたちからのリクエストで蔵書の充実を）
4	伊井	ICTの環境整備が着実に進んでおり、現在の状況を維持する取り組みを続けていただきたいが、一方で、それを有効に活用しているのかを検証する時期に来ています。検証や取組みなどを、市民にも積極的に広報するべきと考えます。
5	伊井	学校図書館の整備については、数値的な評価だけではなく、図書館を効果的に利用する教員の増加など、実質的な分析をすべき。
6	村瀬	児童生徒の学力向上のために、学校が授業改善や補足的指導、書画カメラの効果的活用等に、引き続き努力することを期待します。

施策（大項目）2 一人ひとりを大切にされた教育活動の充実

（原案の12ページ）

No.	委員	意見等
7	漆	支援者は種々な教育力（教育的・専門的・実践体験）が必要とされることで研修の機会も増えますので、充実した対応を望みます。
8	伊井	現在の環境整備を維持していただきたい。また、大項目1と同様に、それらの効果を広報などで周知することにより、一層、市民の理解が深まると考えます。

各委員意見要約（事前集約）

施策（大項目）3 独自性が発揮できる魅力ある学校づくりの推進

（原案の13～15ページ）

No.	委員	意見等
9	漆	奨励プログラムの充実を望みます。
10		学校づくりに於ける各学校の特徴がホームページで閲覧出来ることはとても望ましいです。
11		ホームページの内容の有用性が大事で、学校の特色をオープンにし人々の関心を集めることが大事。 校章、学校の歴史など、その学校ならではの情報を、基本としてしっかりと発信してほしい。それを基本に、学校の特色を加えて発信してほしい。
12	伊井	市教委主催の研修会で得た知見を、学校に戻り、他の教職員に広げていくことも、研修の効果を高める上で重要だと考えます。（実際は、既に校内研修などでなされているのかもしれませんが） 全体的な意見として、優れた実践事例の共有できるシステムの構築を期待します。
13	村瀬	危機管理に関することは、全教職員が即対応できるように期待します。（アナフィラキシーショック、誤嚥の対処法など）

施策（大項目）4 学校教育を推進する環境の充実

（原案の16～18ページ）

No.	委員	意見等
14	漆	通学路の公園、街灯の点検を町内会にも呼びかけ、更に安全な環境づくりを望みます。（見守る地域の方々からも子どもが見えやすい環境を）
15	伊井	子育てへの不安を払しょくするため、放課後の活用等、子育て支援課などとの部局を超えた取組みを推進してほしい。
16		地産地消の割合を高め、各教科とも連携しつつ、石狩市ならではの食育を実施することを期待します。
17	村瀬	不審者対応については、体験型の訓練や、日常的に指導を行うなど、更なる充実を期待します。

施策（大項目）5 豊かな人間性と感性を育む教育の推進

（原案の19～24ページ）

No.	委員	意見等
18	漆	パートナースクールでの交流事業は良いことだと思います。
19		いじめのポスターは、視覚的にインパクトもあり、良いと思います。
20	伊井	「感動」した児童生徒の割合という成果目標、考えてみれば少し「目標誘導」的なニュアンスがあり、見なおしても良いかもしれないですね。子ども達は、それぞれの感性を持ち、必ずしも特定のイベントで、全員が「感動」しなくても良いのではないのでしょうか？
21		いじめに関しては、引き続き、減少傾向を維持する取り組みが続くことを期待します。

施策（大項目）6 心身の健やかな成長を促す教育の推進

（原案の25～28ページ）

No.	委員	意見等
22	漆	スポーツの正しい技術・ルールをしっかりと学習させて頂くためにも、地域の指導者のさらなる活用を望みます。
23		薬物（ハーブ系）への認識を持たせるよう、更なる働きかけを望みます。
24		市民皆スポーツの更なる推進と体づくりへの望ましい食生活の習慣（特に朝食）について、家庭へのPRを望みます。
25	伊井	冬期間の体力向上に向け、スキーSATなどの取組みも含め、ぜひ、今後も積極的に活動していただきたい。
26		児童生徒にとっても魅力的な食育DVDを製作するよう、ぜひ積極的に取り組んでいただきたい。
27		特に中学生のスマートフォン所有・利用などについては、今後考えていく必要がある。

施策（大項目）7 次代を担う子どもたちの健やかな育ちの支援

（原案の29～30ページ）

No.	委員	意見等
28	漆	町内のパトロールの支援が活発化していて、良いと思う。
29		ノーベル平和賞受賞は「子どもの権利」に関する学習を進める良い機会です、身近な事柄として活用されることを望みます。
30	伊井	児童生徒の登下校の安全確保は、必須事項だと考えます。学校や保護者、関係機関の情報共有・連携などを、一層、推進してほしい。

施策（大項目）8 地域づくりに活かされる生涯学習環境の充実

（原案の31～33ページ）

No.	委員	意見等
31	漆	学び交流センターでの取組み事業（文化団体の活動など）について、さらなるPRを望みます。
32		シニア事業の対象世代のパワーを、自らの学びのみではなく、経験知識なども含めて、もっと地域づくりへ活用してもらいたい。
33		社会教育関係団体への支援拡大を望みます。
34	伊井	確かに、高齢化・若い世代の共働きが進むと、時間的な余裕がなくなります。そのような状況の中でも、ぜひ、幅広い世代に対して、学ぶ楽しさ・気軽さがアピールできる環境を推進していただきたい。 たとえ、参加実数が減少しても、何かあれば、参加できる「機会」を維持・整備しておくことは大切だと考えます。

各委員意見要約（事前集約）

施策（大項目）9 学習の拠点としての図書館サービスの充実

（原案の34～35ページ）

No.	委員	意見等
35	伊井	利用者数・貸出点数が、増加するよう魅力的な取り組みがなされることを期待します。ブックリスト配布や宅配サービスなどは、非常に魅力的な取り組みだと思います。これらに関する市民への一層の周知を期待します。

施策（大項目）10 石狩文化の活用による自主的・主体的活動の支援

（原案の36～37ページ）

No.	委員	意見等
36	漆	市民文化祭は、市民の文化奨励という本来の主旨をしっかりと認識したうえで、そのあり方を検討してほしい。
37	伊井	施設併設のカフェ、素敵ですね。イベントで感じたことをカフェで語り合い、それを通して、市民個々人の社会的なネットワークも拡大できるような取組みを是非、続けていって下さい。

施策（大項目）11 ふるさとを学び伝える取組の充実

（原案の38～39ページ）

No.	委員	意見等
38	漆	ふるさとを学び伝える事業のひとつとして、石狩の人・モノ・場所などのカルタの作成をしてはいかがでしょうか。（石狩ファイルの活用も視野に）
39	伊井	伝統文化等の映像記録についても、市民に対する積極的な広報を期待します。
40		非常に多彩な講座が実施されている。開催場所や広報手段など、参加者が増加する取組みをぜひ、続けていただきたい。 市内小中学校との連携を、一層、推進していただきたい。

施策全体

No.	委員	意見等
41	伊井	既に目標に到達した数値目標について、現状に合わせた説明も必要ではないでしょうか。
42		優れた実践事例の共有できるシステムの構築を期待します。（学校教育分野、社会教育分野に関わらず）